

第 46 回倉吉市創作文華展開催要項

- 1 趣 旨 倉吉市並びに中部地区の人々の幅広い分野の創作活動の発表の場として、本展覧会を開催し当地文化活動の振興を図ることを目的とする。
- 2 会 期 令和5年3月11日（土）～3月21日（火・祝）
会期中無休・入館料無料
午前9時～午後5時 [入館は午後4時30分まで]
- 3 会 場 倉吉博物館
- 4 部 門 俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押し花絵・その他
- 5 出品者資格 倉吉市・中部地区在住者もしくは勤務・在学する人、並びに当地区団体に所属する人（小・中学生は除く）
- 6 陳列作品 出品作品全てを陳列する。
- 7 表 彰 全部門の中で最優秀作品1点に「創作文華展賞」をおくる。
各部門に奨励賞を設ける。
- 8 観覧者投票 観覧者の投票により応募作品につき全部門の中で得票数上位3点を「お気に入り作品賞」と決定し、会期終了後、倉吉市ホームページおよび倉吉博物館ホームページ等で発表する。
- 9 主 催 倉吉市教育委員会
- 10 運 営 倉吉市創作文華展運営委員会
- 11 搬 入 出 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、部門毎に搬入出を行います。
搬 入 令和5年2月19日（日） 倉吉博物館収蔵庫搬入口
俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵→午前10時～正午
押し絵・絵手紙・押し花絵・その他→午後1時～午後3時
搬 出 令和5年3月26日（日） 倉吉博物館収蔵庫搬入口
俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵→午前10時～正午
押し絵・絵手紙・押し花絵・その他→午後1時～午後3時
- 12 出品規定 1部門1人2点以内（幾部門でも可能）とし、すでに県内の公募展で発表済みの作品は除く。
- 13 出品手数料 1人1点につき1,000円

（裏面へ続く）

1 4 規 格 ※額装にはガラスを使用しないこと

俳 画	柳画も含め 8 号以上、展示可能なもの
水 墨 画	6 号以上、額装又は、軸装
ちぎり絵	6 号以上 100 号(162×130cm) 以内、展示可能なもの
切り絵	普通色紙 (24×27cm) 以上、額装
押し絵	6 号以上、額装
絵手紙	ハガキ 4 枚以上 100 号以内で、額装、軸装、展示可能なもの
押し花絵	額装で 36 額 (額の外寸が 38×32 cm) 以上 (この部門のみガラス可)
そ の 他	紙人形、陶器類、木工作品、パッチワーク、パステル画、ガラスアート等で額装・軸装などで安全に展示できるもの。ただし、壁面使用の場合は普通色紙 (24×27 cm) 以上 162×130cm 以内、床面使用の場合は 100×100×100cm 以内とする

1 5 出 品 票

- (1) ご記入の際は楷書で、氏名・雅号にはふりがなをご記入ください。
- (2) 作品 1 点につき、出品票 (A)・作品預り証 (B)・作品カード (C) の 3 種に記入してください。
- (3) 俳画部門へ出品される方は、出品票 (A) に俳句を記入してください。
- (4) 押し花絵部門へ出品される方は、出品票 (A) に使用している花材 (主なもの) を記入してください。
- (5) ご連絡・ご案内を確実に行いたいので、住所は番地まで明記、また連絡先も必ず明記してください。
- (6) 作品カード (C) を切り離し、作品の裏面右上に貼って搬入してください。出品票 (A)・作品預り証 (B) は切り離さず、搬入する際、受付に提出してください。

1 6 写 真 撮 影 作品に撮影禁止マークの表示がある場合を除き、写真を撮影することができます。なお、フラッシュ、三脚等の使用はできません。

1 7 備 考 作品の保管については安全に万全を期しますが、万一不慮の災害のときはご容赦ください。

1 8 部 門 別 講 評 令和 5 年 3 月 21 日 (火・祝) 午後 2 時より各展示室にて講評を行います。(ただし、その他部門は除く。)

1 9 表 彰 式 令和 5 年 3 月 21 日 (火・祝) 午後 3 時 場所 倉吉博物館ホール